

KUMISETSU



部品リスト

全てのパーツが揃っているか、組み立て前にご確認ください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	座面	1	⑥	4本脚ベース	1
②	脚部	1	⑦	ボルト(大)	2
③	プレート	1	⑧	ボルト(小)	2
④	座クッション	1	⑨	ワッシャー	4
⑤	支柱	1	⑩	スプリングワッシャー	4
			⑪	六角レンチ	1

※部品が足りない場合は、巻末に記載の連絡先までご連絡ください。

KUMISETSU



手順

後半に記載の「組み立てポイント」と「注意点」もご確認ください。

- ①座面を裏返して置き、座面裏のボルト穴に合わせて、③プレートを置きます。
(図1) ※プレートの向き、位置にご確認ください。
- ③プレートのボルト穴に合わせて⑥4本脚ベースを同じ穴位置に合わせるように配置し、⑨ワッシャー、⑩スプリングワッシャー、⑦ボルト(大)または⑧ボルト(小)の順に取り付けます。⑪六角レンチを使用し、計4カ所を固定してください。(図2) **A**
※ボルトサイズを誤ると、座面を貫通するおそれがあるため、ご注意ください。**B**
- 固定が完了した後、⑥4本脚ベースの中央へ⑤支柱の細い部分を差し込み、続いて反対側から②脚部を差し込みます。(図3)
- ⑤支柱と②脚部は固定時に音や引っ掛かりは無いため、くずれないようにゆっくりとチェアを起こし、④座クッションを置いたら完成です。(図4)
※座る荷重により、しっかりと固定されます。
※座クッションなしでもご使用いただけます。

図1

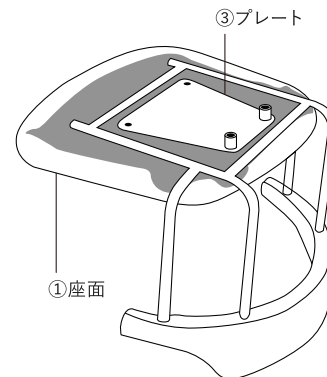


図2

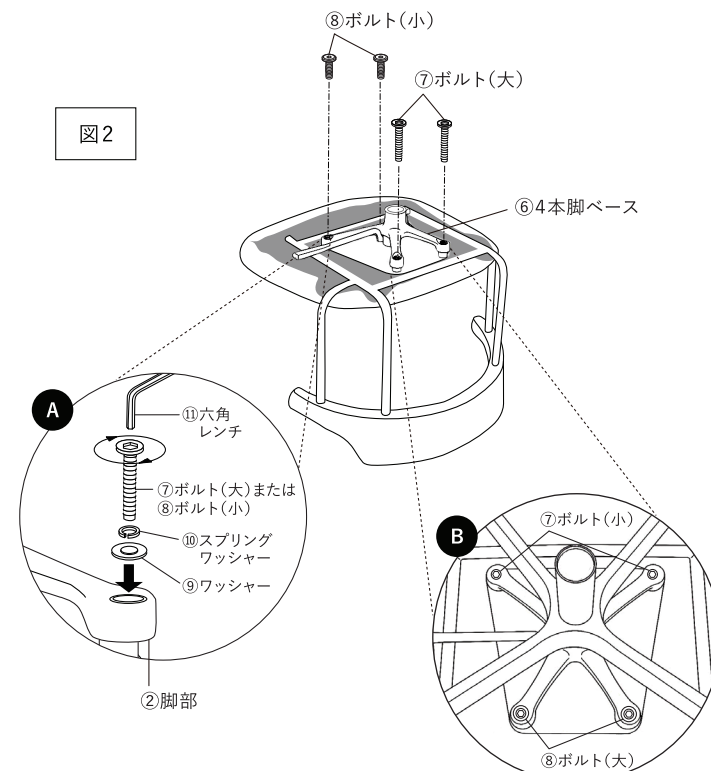


図3

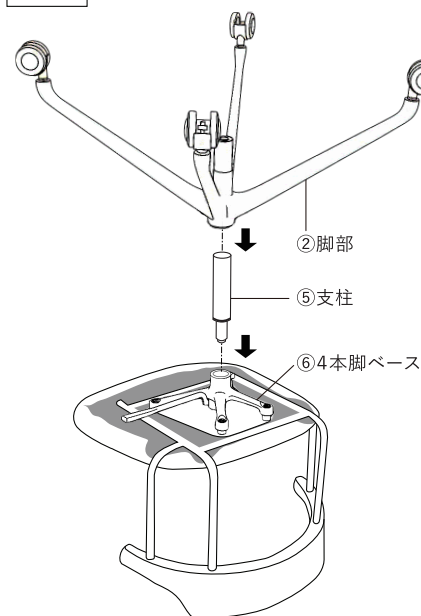
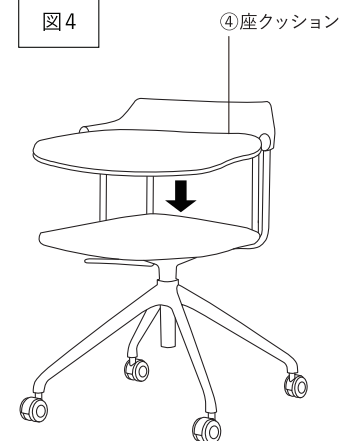
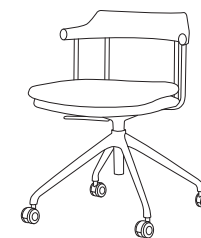


図4



完成図



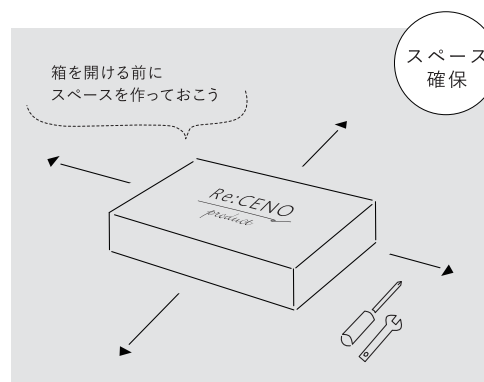


組み立てポイント

組み立ての時に大切なポイントをまとめました。

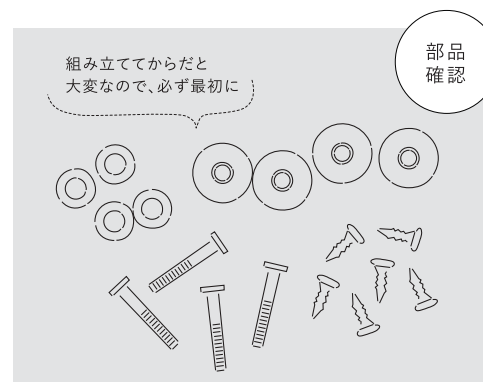
組み立ての作業スペースを確保

まずは作業スペースをしっかりと確保しましょう。組み立てるスペースはもちろんですが、組み立て前の部品の確認や、その後の部品をわかりやすく置いておくスペースも考えておきましょう。



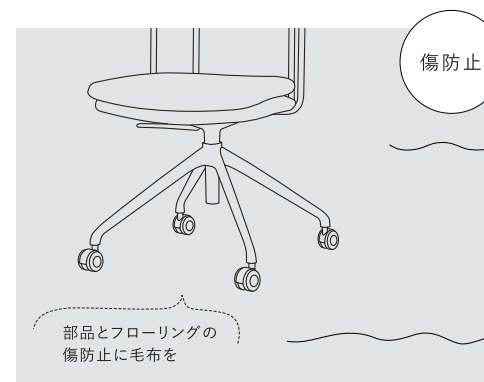
部品は揃ってますか？ 最初に確認を

組み立て前の必須ポイントが部品確認。数や部品は揃っているのか？ どの部品が何のための物なのか？ 始めに見ておくと作業もスムーズに。万が一部品が足りなかった場合も組み立て前に連絡ができます。



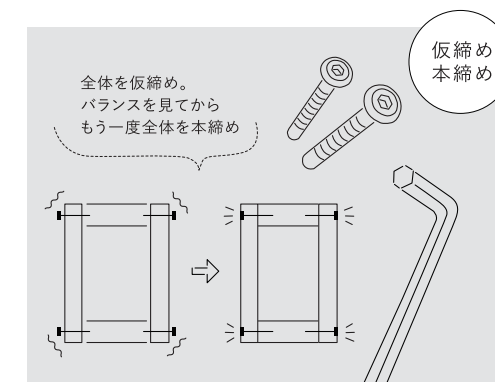
傷が付かないよう、床に毛布を

テーブルなどの組み立てをする際、床に直接部品を置くと、床と部品に摩擦が生じて、傷が付くことがあります。大きめの毛布などを用意して、その上で作業することをおすすめします。



ねじ、ボルト類は仮締めから

組み立てを行うとき、最初から10割の力で締めると、微妙なズレが調節できずに最後に組みあがらないこともあります。始めは7-8割の力で仮締めを行い、全体の形ができてから本締めを行うようにしましょう。



注意点

組み立て前に必ずご一読ください。

- ※脚を軸にして起こしますと、事故や破損の原因となる可能性がありますので、商品本体を持ち上げて起こすようにしてください。
- ※商品を起こす際は、重量がありますので十分に注意して起こしてください。
- ※過度の締めすぎは脚、フレーム、ナット等の破損、金具の変形の恐れがありますのでご注意ください。

- ※無理に引きずると、脚部の折れや不良につながる恐れがございます。
- ※メンテナンスのため、年に一回はねじ類の締め直しをおすすめします。
- ※乱暴な取り扱いや用途以外、傾斜面や段差のある所では使用しないでください。

